

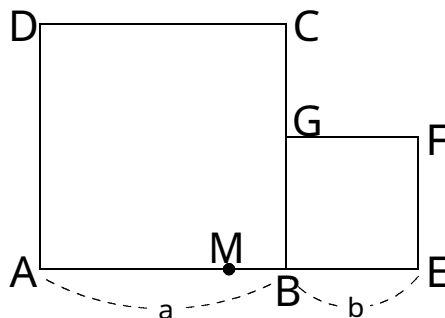
< 多項式のまとめ 4 >

問 1 2つの続いた整数では，大きい整数の平方から小さいの平方をひいた差は，はじめの2つの整数の和に等しくなります。このことを小さい方の整数を n として証明しなさい。

問 2 右の図で，四角形 $ABCD$ ， $BEFG$ は，1辺がそれぞれ a ， b の正方形で， M は AE の中点です。

このとき，次の各問に答えなさい。

AM の長さを， a ， b を用いて表しなさい。



MB の長さを， a ， b を用いて表しなさい。

AM を 1 辺とする正方形と MB を 1 辺とする正方形の面積の和を 2 倍しなさい。